

『マチニワ』

私がこの館に住み始めてから、二十年の月
日が経った。

すっかりこの館にも馴染んできて、今では
私のニワ同然の場所である。

そんな私のニワには、コンクリートのどま
が立ち並び、キヤコのような自然が野を満
ちている。大量の人と植物は、毎日ものす
ごい混みで行き交って、私を癒んでいる。

でも、この場所だけは違う。

ここでは、庭園の植物を自然にゆったりと
した自然の時間が流れている。

この場所には、真中に遊ぶようなフアン
ションとしての静けさがある。あるのは本
来の自然の家。人工物を組み込んでしま
うくらいに自然のままでいい自然の家。

私はそれに癒され、癒される。

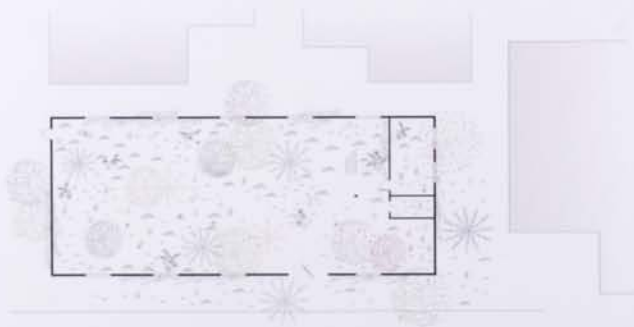
私だけではない。

動物も人も、癒された時、ゆっくりにし
たい時、落ち込んだ時、静かに息を吐き
たい時にここに癒されている。

だから私はこの場所を『マチニワ』と呼ぶ。



4421x 1:1000



scale 1:100

他の空き家となった工場跡地は、敷地と敷地が異なり、自然の方向性も異なる。しかし、それはどこかアトムのより自然の中を歩かせる。
それは公園ではないし、個人住宅の庭のようにない。そんな複雑なニワの空間が、都市の空き家をリノベーション。

